

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

## ② 施設・事業所情報

名称：アスク長後保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：益田 能乃	定員（利用人数）：60名（77名）	
所在地：〒252-0802 藤沢市高倉672-4		
TEL：0466-46-3251	ホームページ： <a href="https://www.nihonhoiku.co.jp/blog/chogo/">https://www.nihonhoiku.co.jp/blog/chogo/</a>	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 2017年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社日本保育サービス		
職員数	常勤職員： 16名	非常勤職員 10名
専門職員	保育士： 19名 看護師（内准看護師 1名（0名） 栄養士（内理栄養士） 2名（0名）	
シセツ・セツピノガイヨウ	（居室数） 0～2歳児室 3室 3～5歳児室 3室 沐浴室 2室 調理室 1室 トイレ 4室 事務室 1室 職員休憩室 1室 一時保育室 1室 相談室 1室	（設備等） 建物の構造：鉄骨造り2階建て 建物延床面積：647.40㎡ 園庭：257.49㎡

## ③ 理念・基本方針

<p>【保育理念】 「未来（あす）を生きる力を培う」 自分らしく、生きる道を歩み、どんな時代にも対応できる資質と能力を培います。</p> <p>【基本方針】 一人ひとりに心をかけ、愛情を注ぎ、成長に合わせたきめ細やかな保育を行うことで、変化の激しいこれからの社会を生き抜くための、“生涯にわたる生きる力の基礎”を育みます</p> <p>○自らの伸びようとする力を支えます ○五感を養って感性を豊かにします ○後伸びする力を育みます</p>
---

## ④ 施設・事業所の特徴的な取組

<p>【立地および施設の概要】 アスク長後保育園は、株式会社 日本保育サービスを運営母体とし、2017年4月</p>
--

に開園しています。現在、0歳児から5歳児まで、定員は60名で77名が在籍しています。園は小田急江ノ島線長後駅から徒歩7分の閑かな住宅地の中にあります。戸外活動は園庭のほか、自然を感じたり、活動の目的に合わせてたりと公園を選べる周辺環境があり、保育活動に生かすようにしています。

【園の特徴】

運営法人の経営理念・コーポレートメッセージ・グループ運営理念・保育理念・保育方針に基づいた「誰にでも優しく素直な子」「強く正しく頑張る子」「よく食べよく笑い元気な子」を開園時からの園目標にしています。子ども一人ひとりの成長を大切に、各年齢に合わせて活動を広げていくことを職員で共有し合い、保育を進めています。

また、子どもたちの「生きる力」「伸びる力」を育むことを目的に、1歳児クラスから外部講師によるえいご・たいそう・おんがく・ダンスカリキュラムがあります。今年度からはSTEAMS（科学・技術・工学・芸術・教養・数学・運動）保育を取り入れています。すべてのプログラムは子どもたちへの教育ではなく、「楽しむ心」や「学ぶ楽しさ」を育むプログラムとなっています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年8月1日（契約日）～ 2024年3月25日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（2018年度）

⑥ 総評

◇特長

1. 子どもの生活と遊びを豊かにする保育の努力

各クラス、年齢や発達に応じた保育室の環境構成にしています。決まったカリキュラムはありますが、園庭遊びを含む散歩・公園といった戸外活動の大切さも考慮しています。その他、日々の保育の中で異年齢が自然に関わる時間を持つようにしています。地域とのつながりも意識し、ハロウィンではJAさがみの協力を得ています。消防署や警察署員の来園では消防車やパトカーの乗車体験をしています。運動会は長後市民センター体育館を借りており、子どもの生活と遊びを豊かにする保育に努めています。

2. 職員からの意見や提案が出しやすい環境

職員は主体性を持ち、「子どもが主体、すべては子どもたちの笑顔のために」の視点の保育実践や振り返りをしています。園長は開園当初からリーダーシップを発揮しながらも職員からの意見や提案が出しやすい環境を作ってきています。会議以外でも普段から意見や気づいたことを職員間で出し合っている職場環境になっていることも保育の改善や、保育の質の苦情、意識の向上につながっています。

3. 保護者との関係性や園理解を深める努力

保護者と子どもの成長を共有できる「園行事」を大切に考えています。夏祭り、保育参観、生活発表会、給食試食会、誕生月の子どもの保護者の誕生会参観を行なっています。園内掲示での情報提供に関しても、看護師コーナーでは感染症情報以外の園の子どもの健康状態を保護者に分かりやすく伝え、意識を持ってもらうようにしています。職員が気づいた保護者の様子はすぐ園長に伝わるようになっているので、園長も率先して話をしています。

#### ◇今後期待される点

##### 1. 業務手順書の作成

ベテランの職員が多く、各自でクラス内の自分の動きや行なうべき業務を判断し行なうことができています。今後は新入職員や異動職員等に対する周知・徹底も含め、クラス保育の各場面での職員の動きや行なうべき業務がわかる手順書の作成についても検討が望まれます。

##### 2. ヒヤリハットのさらなる活用

安全推進委員会を中心に安全向上計画をたて、職員会議で報告をしていますが、事故やケガを未然に防ぐため、ヒヤリハット事例の振り返りとさらなる活用も望まれます。

#### ⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

アスク長後保育園は2017年4月1日に開園し8年目を迎えます。運営理念・保育理念・保育方針に基づき、子ども一人ひとりの成長を大切にし、各年齢に合わせ『子どもたちの笑顔のために・・・』様々な活動を取り組み、保護者の方が安心して預けられる園を目指してまいりました。

今回の第三者評価で項目ごとに職員同士で語り合い振り返ることで、改めて保育の行き届いていない部分を認識でき改善すべき点を共通理解できたことが良かったと思います。

また今日までの保育運営に対して良い評価をいただいたことは更なる保育の向上への意欲、そしてチームワークに繋がります。いただけた評価に満足することなく、【まだまだできることがあるはず！】と、心に留め今後も常に保護者の方の声に耳を傾け、これまで大切にしてきた子どもたち一人ひとりへの丁寧な関わりや地域の方との連携、そして安心・安全な施設運営を継続するために引き続き努力してまいります。

保護者の皆様にもお忙しい中、アンケートへのご協力をいただきました。温かいお言葉やご意見をいただけたこと大変感謝申し上げます。今後も保護者と保育園がより友好的なコミュニケーションを確立し、子どもたちが安心してのびのび育つための環境の強化に努めていきたいと考えております。

第三者評価機関の方々には、ご丁寧に自園の保育運営を調査し、ご教示をいただきありがとうございました。

株式会社日本保育サービス  
アスク長後保育園  
園長 益田 能乃

#### ⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり